

新春に寄せて

2024年の新年を迎えいかがお過ごしでしょうか。今年の新春は、能登半島地震、羽田での航空機事故と災害が相次ぎ、不穏な新年となっていました。亡くなられた方のご冥福と災害に遭われた方にお見舞いを申し上げます。募金を取扱っておりますのでお寄せください。

政治の面では自民党のパーティー券キックバック問題が政治不信を増大しています。赤旗スクープが追及の口火をきり、更にスクープを連発し追い詰めています。自民党政治は世界で唯一、所得が伸びない三十年の停滞を招き、行き詰っています。日本共産党は経済を立て直す「経済再生プラン」で展望を示しています。来る総選挙は自民党政治を変える機会です。日本共産党の議席が伸びることで野党共闘の太い軸ができます。日本共産党の躍進が政治を変える確実な道です。今年も宜しく願います。

日本共産党寄居町委員長

町議会議員



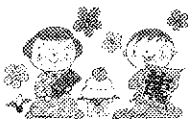
大澤博

日本共産党寄居町副委員長

町議会議員



浅見玲子



新年、いかがお過ごしでしょうか。

底知れない「腐敗政治」、国民の暮らしそっちのけの「経済無策」、そして異常な「アメリカいいなり」——自民党政治の深刻なゆきづまりがあらわになるもとで、新しい年を迎えました。岸田首相は政権浮揚と首相の座の延命のために、世論に押されて「減税」や「大学無償化」を打ち出しますが、その先の「軍拡増税」は見透かされ、聞く耳を持たずに打ち出す方向はズレまくり。岸田政権に一刻たりとも日本の政治のかじ取りを任せる訳にはいきません。

「自民党政治の終わりの始まり」、今年をそんな年にしていきますよ。「腐敗政治」「経済無策」「アメリカいいなり」——これらを転換する国民的大運動で自民党政治を終わらせて、未来に希望あふれる新しい日本をつくっていきましょう。私たちもみなさんの先頭に立ってがんばります。

日本共産党衆議院議員



塩川鉄也

日本共産党参議院議員



いわぶち友

日本共産党参議院議員



伊藤岳

日本共産党元衆議院議員



梅村さえり

衆院埼玉十一区予定候補



柿沼遥輝



◆寄居町十二月議会報告◆

寄居町十二議会は12月5日から12月22日の間開催されました。

議案の内容の主なものは、国の基準の改定により町長はじめ職員の給料改定や、子ども・子育て支援法の改訂に伴う条例の改正、公設浄化槽事業設置等に関する条例の設置、空き家の管理に関する条例の改正、補正予算（一般会計、国民健康保険特別会計、水道事業会計）等、国民健康保険条例の一部改訂が提案されました。

また、「安全な地元農産物の活用と学校給食費の無償化についての請願が審議されました。共産党は「国民健康保険条例の一部改正については反対」、「学校給食費無償化」の請願については賛成しました。

■国民健康保険条例の一部改正

76%の世帯の保険料が値上げされます。【反対しました】 県が国の方針に沿って「法定外一般会計繰入金金の削減・解消」を打ち出してきたことで、町でも一般会計からの補填をゼロにするため、約76%の世帯の保険料を値上げする条例を出しました。

共産党は地方自治法に基づいて自治体の判断で公費投入が出来るという原則に立ち、町は自らの判断で一般会計繰り入れを行って、保険料減免を行うべきと反対。反対は共産党2名だけでした。

■安全な地元農産物の活用と学校給食費の無償化についての請願

・農業支援、子育て支援の無償化請願です。【賛成しました】 文教厚生常任委員会では8人の議員が意見を述べました。「今は給食よりも学力に力をいれるべき」「財政的に厳しいので国がやるのを待つのがよい」「地元農産物の活用と給食無償化の関連がわからない。」等の意見が出され、賛成は共産党のみで否決されました。

本会議では、共産党は「近隣の町村では、財政が厳しくても給食費を無償にしている。農業支援、子育て支援の為に無償にすべき」と賛成しましたが、共産党2名だけの賛成で不採択となりました。
※公明党、自民党のホームページには、「給食費の無償化」を進めているとあります。党政策は形ばかり。実際とは違うことに憤りを感じます。

◆大澤博議員 一般質問要旨◆

一、国保値上げへの支援措置を

【問】平成30年、令和4年の一般会計から国保会計への法定外繰入額はどのくらいですか。

【回答】平成30年から順に、1億円、9975万円、5000万円、3000万円、1000万円です。

【問】県が町の国保財政を採点し、成績が良いと予算を重点配分する「保険者努力支援制度」での採点回と交付金配分はどれくらいでしたか。法定外繰入をなくすと国保税はどのくらい値上げされますか。

◆一般会計からの繰入廃止強制で年9300円値上げに

【回答】令和4年度の町の合計獲得点数は48.5点で、117.5万9千円の交付金を受けました。令和5年度の調定額をベースに推定すると総額で5100万円、一世帯当たり年額で約9300円の増額となる見込みです。

【問】国保財政の国庫負担に関し、全国知事会は値下げの為に「1兆円の公費負担増」を提言しています。町も国に「公費負担増」を提言していますか。

【回答】埼玉県国保協議会北部ブロックを通じて、国保制度の改善に関する国会、政党及び政府関係者に提出されています。

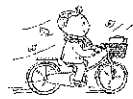
【問】国保税の値上げは、生活に追い打ちをかけています。年金生活者支援施策の考えはありますか。

◆年金者生活者への国保税支援の考えは無いようです

【回答】低所得者世帯への負担軽減措置もあり年金生活者を対象とした支援施策は考えていません。

【問】国・県は、国保税の地域格差是正と法定外繰入を無くし赤字解消を、どのようなスケジュールで求めていますか。

【回答】令和8年度までに赤字解消をする段階的な目標を設定することを求めています。



二、町道整備で安全に

【問】冬期に凍結し、スリップ事故が発生する可能性のある急勾配な町道は、何か所ありますか。町道路には、スリップ防止砂・凍結防止剤等の対策を行っていますか。

【回答】西部地区、折原地区の山間部が多いと認識しています。職員や委託業者により砂や融雪剤の散布を行い、凍結防止対策を行っています。また、道路委員の申請で融雪剤を提供し、地域の協力をいただいています。

【問】通学路で横断歩道が無く交通事故が発生する可能性のある道路へ、横断歩道を設置する判断はどうなっていますか。

【回答】横断歩行者数や交通量等を総合的に判断して、埼玉県公安委員会が設置するものです。相談があった際は寄居警察署を案内しています。



◆◆浅見玲子議員 一般質問要旨◆◆

一、男女共同参画の推進の促進を

【問】男女共同参画の推進の中で、各種審議会の女性参画率は目標30%に対し15.2%、役場の管理職登用率は目標30%に対し20%です。どのように引き上げますか。男性の育児休業の取得率と代替措置について伺います。

【回答】参画率の引き上げでは、参画しやすい環境づくりと啓発活動に努めます。管理職登用率は、働きやすい職場、育児との両立など改善し、管理職登用に繋がります。男性の育児休業取得日数は平均123日で、取得予定期間は正規職員を年度当初に配置しています。

二、人づくりの推進、非正規職員対応

【問】町役場における会計年度職員(非正規職員)の数と全職員に対する割合と男女割合について、またその理由を伺います。

◆非正規職員、8割は女性 保育士は非正規でいいの？

【回答】令和2年度から5年度まで34人から45人で平均12.5%です。女性の割合は平均約90%です。女性の割合が多い理由に町立の保育所で働いている方に会計年度職員が多いことがあります。

三、高齢者福祉、補聴器補助は？



【問】補聴器の購入助成について、先進自治体の調査研究の状況はどうなっていますか。補聴器以外に杖や自転車用ヘルメットなど、単年度でどれか一つでも補助制度はつくれませんか。

【回答】購入補助は寄居町にあったやり方を研究しているところ

です。杖は、町内在住、65歳以上、歩行に支障がある方に民生委員が認めた方には給付しています。ヘルメットの購入費助成は、現在検討中です。

◆補聴器購入補助ならずもヘルメット補助を検討と回答

四、荒川の観光、漁業等について

【問】現在荒川はキャンプで利用されている場所以外は、河原に草が生い茂り、川の中にも藻が繁殖し、魚も激減しています。町自慢の荒川は危機的な状況です。関係する課や漁協、町づくり会社、町民を加えて「荒川の在り方」を考える会を作ることとはできませんか。

【回答】荒川は町にとって観光や産業の貴重な資源です。川は県の管轄なので、県から占有許可を受けているかわせみ河原には協議会を設置していますが、「荒川を考える会」の立ち上げは考えていません。

◆「観光の町」観光資源整備に知恵と資金が必要では

“給食無償化・地元農産物活用請願署名が不採択に”

※町民からは納得がいかないとの声が・・・

「安全な地元農産物の活用と学校給食の無償化をめざす会」から提出されていた請願が、文教厚生委員会でも本会議でも共産党議員以外の反対で不採択となりました。傍聴していた保護者や町民からは「実現すると思っていたのがっかり。なんで・・・」「周りの町で出来ていることが、なんで寄居ではできないの」と不満の声が出ていました。

学力・スポーツも良いけど、今は少子化対策の方が先では？

反対議員の意見です。国が始めるのを待ってからでもいいのでは。無償化は全国的にやっている所も増えていて目新しさがない。寄居町は今、学力向上を優先している、スポーツ選手を呼んで話してもらおう方がいい。寄居町の財布は一つしかない。8000万円もかけてやるだけの費用対効果が見込めない。無償化と地元の農産物の活用の関連性がわからない。等

「目新しさがない」!!! 「費用対効果」!!! 町政は誰のため？

■寄居町では2割が生活困窮世帯。困窮世帯でなくても増えない所得と物価高騰で給食費負担が大変な世帯は多いと思います。姿の見えない政府の『異次元の少子化対策』では間に合いません。

学力向上もスポーツ振興も良いことですが、少子化に本格的な対策をしないと、少し先には町の跡継ぎがいなくなってしまう。

■給食費無償化を進める政策を持つ自民党、公明党の議員さん。寄居よりもっと財政難の町々がやっています。いかがでしょうか？

「自民党パーティー券キックバック問題」赤旗スクープが口火

とうとう現職国会議員の逮捕者が出たこの問題、追及の口火を切ったのは共産党の赤旗日曜版スクープでした。ここに来てテレビでも「赤旗日曜版」と報道するようになりました。

◆また読みたいと元読者から連絡が

先日、田母神元町議に元読者から来た年賀状に「また日曜版を読みたいです」と書いてありました。どこにも遠慮なく真実を報道する赤旗が、皆さんの信頼を得て、広く知られるのは嬉しいことです。日曜版なら月930円です。ぜひお読みください。大澤・浅見議員まで。

「能登半島地震救援募金」をお寄せください

日本共産党は救援募金に取り組んでいます。皆様からお預かりした募金も含め責任をもって全額被災地に届けます。議員やお近くの黨員までお寄せください。(表面に連絡先記載)